

河川砂防技術研究開発公募(河川技術分野)平成22年度採択テーマ 中間評価結果

【河道整備・管理に関する技術研究開発】

テーマ名および概要		提案者名	中間評価コメント
テーマ	河川管理のための藪化・樹林化の主原因の同定-地形変形・植生遷移の予測-対策評価のシステム構築	埼玉大学 浅枝 隆	栄養塩などの物質循環の視点を入れた植生・地形変化の相互作用について検討すること。実際の河川管理への成果の適用を検討すること。
概要	河川管理のために、藪化・樹林化の原因を同定し、植生遷移や地形変形を予測、対策を評価する仕組みを構築する。		
テーマ	治水と環境の調和した河川管理を支える礫床河川の土砂動態解析の技術研究開発	中央大学 内田 龍彦	個々の技術研究開発についてはそれぞれ進捗している。個々の要素のつながりが分かるように全体を取りまとめ、河川管理など実務への活用を検討すること。
概要	河道条件や外力条件の変化に対する河道応答を解析できる礫床河川の土砂動態モデルの技術研究開発を行う。		
テーマ	河川環境のための河床地形管理手法に関する技術開発	京都大学 竹門 康弘	河川の生態系にとって望ましい土砂の排出量/流送量はどうか、という観点から個々の成果をとりまとめること。河川管理など実務への活用を検討すること。今後の進め方について関係者と十分調整すること。
概要	河川環境保全のための河床地形の評価基準を開発し、土砂還元事業における土砂の適正量・質の判断根拠を提供する		

(五十音順、敬称略)